

会長あいさつ

私たちの子孫のために夢のあるまち、
21世紀の新しいまちづくり



会長
河崎 敦夫

秋冷の候 阿蘇中部4町村の皆様におかれましては、平素より各町村行政に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本格的な少子高齢化、国際化並びに情報通信技術の発達等が急速に進展する中において、国内の経済情勢は依然として厳しく、町村財政においても地方交付税の削減等により極めて厳しい状況になりつつあります。更に地方分権の名のもとに、地方に財源ぬぎの権限委譲を行うことで地方格差が生まれてきております。

よって、これからの社会情勢の変化に対応するためには、行財政基盤の強化、人材育成・確保等により体制を整備し、行政の効率化を図ることにより、

強い自治体をつくることが重要であります。

町村合併はその手段の一つであります。4町村がお互いにもっているそれぞれの地域の人材、文化、産業等の資源を積極的に連携・活用しながら、今までの町村の枠を越えて新しい枠組みの中で、新機軸として新しい発想に立ち、私たちの子孫のために夢のあるまち、21世紀の新しいまちづくりについて話し合いが行われることは、非常に意義深いことと思えます。

これから、地域の将来のあり方について協議されることとなりますが、協議会といたしましては、4町村の広報、協議会だよりを中心として住民の皆様に情報を随時提供してまいりますとともに皆様方からの幅広いご意見をいただきながら、開かれた協議会運営につとめて参ります。

私ども4町村長は、地域の発展に全身全霊を尽くす所存でございます。今後とも住民の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、合併協議会会長としての挨拶とさせていただきます。

合併
Q&A



Q 今なぜ市町村合併？

A 今、市町村合併が求められる理由としては、次のようなことがあげられます。

◆高齢化への対応

今後、高齢者への福祉サービスがますます大きな課題となり、財政的な負担や高齢者を支えるマンパワーの確保が心配されています。

◆多様化する住民ニーズへの対応

多様化、高度化する住民サービスに対応するため、専門的・高度な能力を有する職員の育成・確保が求められています。

◆生活圏の広域化への対応

交通網の発達等により日常生活圏が拡大し、これに伴い行政も広域的に対応する必要があります。

◆効率性の向上

危機的な財政状況にあるなかで、より効率的な行政運営が求められています。

◆地方分権の推進

地方分権は、地域の創意工夫による行政運営を推進するための取り組みです。これを円滑に進めるためには、地方自治体にも行政基盤を強化するための努力が求められています。